

ユーラシア・ブックレット 2000-2014
(編集：ユーラシア研究所、発行：東洋書店 1975-2016)
全195巻 総目録（作成：吉田英生 2022. 7. 7）

エリツィンからプーチンへ (no.1)

中澤孝之 [著]., 2000.7

ロシアの議会と政党 (no.2)

中村裕 [著]., 2000.7

エルミタージュとサンクト・ペテルブルク (no.3)

富田知佐子 [著]., 2000.7

ロシア・エチケツトへの旅 (no.4)

マルガリータ・富田 [著], 井桁貞義 訳., 2000.7

「こねこ」とロシア映画のいま (no.5)

杉浦かおり [著]., 2000.7

いま、レーニンへの旅 (no.6)

斎藤治子 [著]., 2000.11

中央アジアの歴史と現在 (no.7)

宇山智彦 [著]., 2000.11

ロシア料理・レシピとしきたり (no.8)

荒木瑩子 [著]., 2000.11

現代用語としての「ドストエフスキー」 (no.9)

桜井厚二 [著]., 2000.11

10

ロシアがわかる12章 (no.10)

2000.11

ロシアがわかる12章 改訂版 (no.10)

2005.9

ロシア・インターネットの世界 (no.11)

ナジェージダ東井, 井桁貞義 [著]., 2001.3

ユーラシア秘境の山旅 コーカサス編 (no.12)

坂田恒衛 [著]., 2001.3

ロシアの「新興財閥」 (no.13)

塩原俊彦 [著]., 2001.3

ソ連・ロシアの原子力開発 : 1930年代から現在まで (no.14)

藤井晴雄 [著]., 2001.3

知られざるロシア・バレエ史 (no.15)

村山久美子 [著]., 2001.3

日本のなかのロシア : ロシア文化と交流史跡を訪ねる : ガイドブック (no.16)

長塚英雄, 「日本とユーラシア」紙編集部 編., 2001.7

マーシャは川を渡れない : ロシア民謡のなかの文化 (no.17)

伊東一郎 [著]., 2001.7

切手でみるユーラシア諸国とその歴史 (no.18)

西嶋有厚 [著]., 2001.7

ロシア経済図説 (no.19)

岡田進 [著]., 2001.7

ロシア経済図説 改訂版 (no.19)

岡田進 [著]., 2004.10

ロシア極東と日ロ経済 (no.20)

望月喜市 [著]., 2001.7

ベラルーシ大地にかかる虹：日本チェルノブイリ連帯基金の10年 (no.21)

神谷さだ子 [著]., 2001.11

転換期の肖像：現代ロシアの女性たち (no.22)

ガリーナ・ドゥートキナ [著], 水野祐子 訳., 2001.11

不思議な恋文：女帝エカテリーナとポチョムキンの往復書簡 (no.23)

小野理子 [著]., 2001.11

プーシキンへの誘い (no.24)

藻利佳彦 [著]., 2001.11

シベリア抑留：いま問われるもの (no.25)

堀江則雄 [著]., 2001.11

大統領プーチンと現代ロシア政治 (no.26)

永綱憲悟 [著]., 2002.3

ロシアの宇宙開発の歴史：栄光と変貌 (no.27)

的川泰宣 [著]., 2002.3

ロシアの女性詩人たち (no.28)

土井紀子 [著]., 2002.3

近代美術の都モスクワ：トレチャコフ美術館とプーシキン美術館 (no.29)

岡部昌幸 [著]., 2002.3

ユーラシア秘境の山旅 中央アジア・シベリア・極東編 (no.30)

坂田恒衛 [著]., 2002.3

黒い瞳から百万本のバラまで : ロシア愛唱歌集 (no.31)

山之内重美 [著・訳]., 2002.6

ロシア・サッカー物語 (no.32)

大平陽一 [著]., 2002.6

すぐそのロシアバイクの旅 (no.33)

中井誠司 [著]., 2002.6

ロシア市場経済化10年 : IMF・世界銀行の迷走 (no.34)

白鳥正明 [著]., 2002.6

中央アジアの英雄叙事詩 : 語り伝わる歴史 (no.35)

坂井弘紀 [著]., 2002.6

ロシア演劇の魅力 : ワンダーランド・ロシアは演劇の国 : 劇場案内付き (no.36)

堀江新二, N.スタロセーリスカヤ, 松川直子 [著]., 2002.10

バルト諸国の歴史と現在 (no.37)

小森宏美, 橋本伸也 [著]., 2002.10

ロシア極東に生きる高齢者たち : 年金生活者のネットワーク (no.38)

百瀬響 [著]., 2002.10

暴かれた開戦の真実:日露戦争 (no.39)

稲葉千晴 [著]., 2002.10

シベリアの至宝バイカル湖 (no.40)

大田憲司 [著]., 2002.10

モスクワ・ミュージアム案内：ロシア文学・美術・歴史への旅 (no.41)

長野俊一 [著]., 2003.2

現代ロシアのジェスチャー (no.42)

坂庭淳史 [著]., 2003.2

激動の村に生きて：バーブシカ・ベーラの生涯 (no.43)

野田弓子 [著]., 2003.2

ロシア人・生まれてから死ぬまで：その習慣・儀礼・信仰 (no.44)

マルガリータ富田 [著], 井桁貞義 訳., 2003.2

日本の中のロシア：ロシア文化と交流史跡を訪ねる：ガイドブック 続 (no.45)

長塚英雄, 「日本とユーラシア」紙編集部 編., 2003.2

多民族連邦国家ロシアの行方 (no.46)

兵頭慎治 [著]., 2003.6

ロシア・オペラ名作20選 (no.47)

キーロフ・オペラ友の会 編., 2003.6

日ロ平和条約への道：行動計画・サハリン開発を通じて (no.48)

藤盛一朗 [著]., 2003.6

明治日本とロシアの影 (no.49)

渡辺雅司 [著]., 2003.6

ロシア料理 その2 (中央アジアからバルトまで) (no.50)
荒木瑩子 [著]., 2003.6

中・ロ国境の旅 : 「4000キロ」の舞台裏 (no.51)
岩下明裕 [著]., 2003.10

中央アジアの生態環境 : ユーラシア=新世紀の自然の宝庫 (no.52)
都留信也 [著]., 2003.10

ロシアの陪審裁判 (no.53)
小森田秋夫 [著]., 2003.10

世界一周した漂流民 (no.54)
石巻若宮丸漂流民の会 編著., 2003.10

おはなしは国境を越えて : ロシア絵本の世界 (no.55)
岩本憲子 [著]., 2003.10

現代に生きるチェーホフ (no.56)
チェーホフ没後百年記念祭実行委員会 編., 2004.2

ロシアの文字の話 : ことばをうつしとどめるもの (no.57)
小林潔 [著]., 2004.2

ロシア極東の森林と日本 (no.58)
菊間満, 林田光祐 [著]., 2004.2

天山の小さな国・キルギス : 日本語教師の遊憂記 (no.59)
三井勝雄 [著]., 2004.2

ロシアカメラの世界：隠れた人気の秘密 (no.60)

山本省三 [著]., 2004.2

ロシア建築三つの旅 (no.61)

浜野アーラ [著], 浜野道博 訳., 2004.6

苦悩するロシア軍 (no.62)

三井光夫 [著]., 2004.6

ロシア語セカンドステップ：基本動詞60 (no.63)

源貴志 [著]., 2004.6

南極に立った樺太アイヌ：白瀬南極探検隊秘話 (no.64)

佐藤忠悦 [著]., 2004.6

ロシアに渡った日本人：江戸・明治・大正・昭和 (no.65)

セルゲイ・クズネツォフ [著], 荒井雅子 訳., 2004.6

ロシア小話アネクドート：腐敗と寒さを笑い飛ばせ (no.66)

さとう好明 [著]., 2004.10

ロシアの石油・天然ガス (no.67)

小森吾一 [著]., 2004.10

歴史の狭間のベラルーシ (no.68)

服部倫卓 [著]., 2004.10

モンゴル民族の近現代史 (no.69)

生駒雅則 [著]., 2004.10

トロイカから私を呼んでまで：続・ロシア愛唱歌集 (no.70)
山之内重美 [著]., 2004.10

日露戦争：世界史から見た「坂の途上」 (no.71)
井口和起 [著]., 2005.2

現代ロシア政治を動かす50人 (no.72)
中澤孝之 [著]., 2005.2

ウラジオストクの日本人街：明治・大正時代の日露民衆交流が語るもの (no.73)
堀江満智 [著]., 2005.2

ロシア・アニメ：アヴァンギャルドからノルシュテインまで (no.74)
井上徹 [著]., 2005.2

日本のなかのロシア：ロシア文化と交流史跡を訪ねる：ガイドブック 続々 (no.75)
長塚英雄, 「日本とユーラシア」紙編集部 編., 2005.2

ジャポニズムから見たロシア美術 (no.76)
上野理恵 [著]., 2005.6

ほろ酔い加減のロシア：ウォッカ[x名]迷言集 (no.77)
狩野亨 [著]., 2005.6

DVDで愉しむロシアの映画 (no.78)
佐藤千登勢 [著]., 2005.6

第二次世界大戦を見直す：終戦60年によせて (no.79)
斎藤治子 [著]., 2005.6

プチャーチン提督：150年の航跡 (no.80)

上野芳江 [著]., 2005.6

ドストエフスキー・カフェ：現代ロシアの文学風景 (no.81)

望月哲男 [著]., 2005.10

ロシア庭園めぐり (no.82)

坂内知子 [著]., 2005.10

テルミン：ふしぎな電子楽器の誕生 (no.83)

尾子洋一郎 [著]., 2005.10

ゲルギエフ：カリスマ指揮者の軌跡 (no.84)

安達紀子 [著]., 2005.10

ロシアの科学者：ソ連崩壊の衝撃を超えて (no.85)

小林俊哉 [著]., 2005.10

フィギュアスケート王国ロシア (no.86)

村田隆和 [著]., 2006.2

ロシア・アヴァンギャルドから見た日本美術 (no.87)

上野理恵 [著]., 2006.2

民族楽器バラライカ no.88)

柚木かおり [著]., 2006.2

いまどきロシアウォッカ事情 (no.89)

遠藤洋子 [著]., 2006.2

ロシア・ファンタスチカ(SF)の旅 (no.90)

宮風耕治 [著]., 2006.2

シヨスタコーヴィチ：揺れる作曲家像と作品解釈 (no.91)

梅津紀雄 [著]., 2006.6

チャイコフスキー：宿命と憧れのはざままで (no.92)

宮澤淳一 [著]., 2006.6

中央アジアの朝鮮人：父祖の地を遠く離れて (no.93)

半谷史郎, 岡奈津子 [著]., 2006.6

チェチェン紛争 (no.94)

大富亮 [著]., 2006.6

アニメの詩人ノルシュテイン：音・響き・ことば (no.95)

児島宏子 [著]., 2006.6

ロシア刺繍のファンタジー (no.96)

村松香 [著]., 2006.10

ロシア・ジャズ：寒い国の熱い音楽 (no.97)

鈴木正美 [著]., 2006.10

ロシア初の女性アカデミー総裁：ダーシコワ公爵夫人 (no.98)

中神美砂 [著]., 2006.10

サンボ：ユーラシアに生まれた格闘技 (no.99)

古賀徹 著, ビクトル古賀 監修., 2006.10

ボリショイサーカス (no.100)

大島幹雄 [著]., 2006.10

日本に恋するロシア映画 (no.101)

杉浦かおり [著]., 2007.2

ロシアの農民美術：テニシェワ夫人と山本鼎 (no.102)

遠藤三恵子 [著]., 2007.2

旧「満州」ロシア人村の人々：ロマノフカ村の古儀式派教徒 (no.103)

阪本秀昭, 伊賀上菜穂 [著]., 2007.2

諺で読み解くロシアの人と社会 (no.104)

栗原成郎 [著]., 2007.2

新日本のなかのロシア：ロシア文化と交流史跡を訪ねる：ガイドブック (no.105)

長塚英雄, 「日本とユーラシア」紙編集部 編., 2007.2

ロシア陶磁器グジェーリ：白とコバルトブルーの魅力 (no.106)

鈴木伊佐夫, 松沢孝明 [著]., 2007.6

琥珀の都カリーニングラード：ロシア・EU協力の試金石 (no.107)

蓮見雄 [著]., 2007.6

サハリンのなかの日本：都市と建築 (no.108)

井潤裕 [著]., 2007.6

オデッサ：黒海に現れたコスモポリス (no.109)

嵐田浩吉 [著]., 2007.6

メンデレーエフ：元素の周期律の発見者 (no.110)

梶雅範 [著]., 2007.6

ガスプロム：ロシア資源外交の背景 (no.111)

酒井明司 [著]., 2007.10

チャストゥーシカ：ロシアの暮らしを映す小さな歌 (no.112)

熊野谷葉子 [著]., 2007.10

エネルギー安全保障：ロシアとEUの対話 (no.113)

坂口泉, 蓮見雄 [著]., 2007.10

テュルク族の世界：シベリアからイスタンブールまで (no.114)

廣瀬徹也 [著]., 2007.10

ムソルグスキー：「展覧会の絵」の真実 (no.115)

一柳富美子 [著]., 2007.10

カンディンスキー：抽象絵画の世界を開く (no.116)

江藤光紀 [著]., 2008.2

ペテルブルグ舞台芸術の魅力：演劇とバレエ案内 (no.117)

堀江新二, 篠崎直也, 小野田みどり [著]., 2008.2

シベリア鉄道：洋の東西を結んだ一世紀 (no.118)

藤原浩 [著]., 2008.2

「おおきなかぶ」のおはなし：文学教育の視点から (no.119)

田中泰子 [著]., 2008.2

カスピ海エネルギー資源を巡る攻防 (no.120)

輪島実樹 [著]., 2008.2

情報誌の中のロシア：文化と娯楽の空間 (no.121)

岩本和久 [著]., 2008.6

シルクロードを行く：中央アジア五カ国探訪 (no.122)

清水陽子 [著]., 2008.6

シベリアを旅した人類 (no.123)

加藤博文 [著]., 2008.6

ロシア史の中の日本学 (no.124)

加藤百合 [著]., 2008.6

メドベージェフ：ロシア第三代大統領の実像 (no.125)

大野正美 [著]., 2008.6

無手勝流ロシア語通訳：ジグザグ道をまっしぐら (no.126)

三浦みどり [著]., 2008.10

カザフスタンにおける日本人抑留者 (no.127)

味方俊介 [著]., 2008.10

中央アジア経済図説 (no.128)

下社学 [著]., 2008.10

ボリショイ・バレエ：その伝統と日本人ソリスト岩田守弘 (no.129)

北川裕子, 北川剛史 [著]., 2008.10

ロシア人と日本観光案内 (no.130)

さとう好明 [著]., 2008.10

グルジア現代史 (no.131)

前田弘毅 [著]., 2009.2

切手と紙幣が語るロシア史 (no.132)

安西修悦 [著]., 2009.2

ロシアのマスメディアと権力 (no.133)

飯島一孝 [著]., 2009.2

在日タタール人：歴史に翻弄されたイスラーム教徒たち (no.134)

松長昭 [著]., 2009.2

エカチェリーナ2世とその時代 (no.135)

田中良英 [著]., 2009.2

ロシアの祭り：民衆文化と政治権力 (no.136)

阪本秀昭 [著]., 2009.6

宮沢賢治とサハリン：「銀河鉄道」の彼方へ (no.137)

藤原浩 [著]., 2009.6

ロシア極東ビジネス事情 (no.138)

安木新一郎 [著]., 2009.6

北東アジアのエネルギー国際関係 (no.139)

伊藤庄一 [著]., 2009.6

グルジア戦争とは何だったのか (no.140)

大野正美 [著]., 2009.6

シベリア出兵90年と金塊疑惑 (no.141)

白鳥正明 [著]., 2009.10

アルメニア近現代史：民族自決の果てに (no.142)

吉村貴之 [著]., 2009.10

ニコライ二世とその治世：戦争・革命・破局 (no.143)

加納格 [著]., 2009.10

アムールトラに魅せられて：極東の自然・環境・人間 (no.144)

関啓子 [著]., 2009.10

ロシア史異聞 (no.145)

さとう好明 [著]., 2009.10

コワレフスカヤ：ロシアの天才女性数学者 (no.146)

前木祥子 [著]., 2010.2

ウラジオストク：混迷と希望の20年 (no.147)

堀内賢志 [著]., 2010.2

民衆の哀歌：ロシアの泣き歌 (no.148)

中堀正洋 [著]., 2010.2

住んでみたカムチャツカ (no.149)

広瀬健夫 [著]., 2010.2

ミクロ分析経済危機下のロシア (no.150)

塩原俊彦 [著]., 2010.2

漱石と「露西亜の小説」 (no.151)

大木昭男 [著]., 2010.6

BRICs経済図説 (no.152)

吉井昌彦, 西島章次, 加藤弘之, 佐藤隆広 [著]., 2010.6

ロシアの旧秘密都市 (no.153)

片桐俊浩 [著]., 2010.6

チェブラーシカ (no.154)

佐藤千登勢 [著]., 2010.6

トルコから見たユーラシア : 経済連携を中心に (no.155)

長場紘 [著]., 2010.6

司馬遼太郎とロシア (no.156)

高橋誠一郎 [著]., 2010.10

一九世紀ロシアと作家ガルシン : 暗殺とテロルのあとで (no.157)

大山麻稀子 [著]., 2010.10

トルストイ・クロニクル : 生涯と活動 (no.158)

藤沼貴 [著]., 2010.10

新ロシア経済図説 (no.159)

岡田進 [著]., 2010.10

南東欧(バルカン)経済図説 (no.160)

小山洋司 [著]., 2010.10

シベリア野鳥紀行 (no.161)

福田俊司 [著]., 2011.4

変わるロシアの教育 (no.162)

岩崎正吾, 関啓子 [著]., 2011.4

ロシア語セカンドステップ vol.2 (名詞の変化マスター) (no.163)

源貴志 [著]., 2011.4

皇帝たちのサンクト・ペテルブルグ : ロマノフ家名跡案内 (no.164)

宇多文雄 [著]., 2011.4

ロシアン・ビューティー : ビジネス体験から覗いた美の世界 (no.165)

中尾ちるこ [著]., 2011.4

ロシア軍は生まれ変われるか (no.166)

小泉悠 [著]., 2011.10

ロシアの人口問題 : 人が減りつづける社会 (no.167)

雲和広 [著]., 2011.10

アレンスキー : 忘れられた天才作曲家 (no.168)

高橋健一郎 [著]., 2011.10

ニコライ堂小史 : ロシア正教受容150年をたどる (no.169)

長縄光男 [著]., 2011.10

ウクライナ・ベラルーシ・モルドバ経済図説 (no.170)
服部倫卓 [著]., 2011.10

コーカサス：戦争と平和の狭間にある地域 (No.171)
富樫耕介 [著]., 2012.4

美味しい中央アジア：食と歴史の旅 (No.172)
先崎将弘 [著]., 2012.4

原子力大国ロシア：秘密都市・チェルノブイリ・原発ビジネス (No.173)
藤井晴雄, 西条泰博 [著]., 2012.4

スターリンの赤軍粛清：統帥部全滅の謎を追う (No.174)
平井友義 [著]., 2012.4

北方領土問題：論点整理 (No.175)
石郷岡建 [著]., 2012.4

暮らしの中のロシア・アイコン (No.176)
中沢敦夫, 宮崎衣澄 [著]., 2012.10

ニコライ堂と日本の正教聖堂 (No.177)
池田雅史 [著]., 2012.10

コムソモリスク第二収容所：日ソの証言が語るシベリア抑留の実像 (No.178)
富田武 編著., 2012.10

ロシアの自動車市場：激戦区のゆくえ (No.179)
坂口泉, 富山栄子 [著]., 2012.10

ラフマニノフ：明らかになる素顔 (no.180)

一柳富美子 [著]., 2012.10

ミステリとしての『カラマーゾフの兄弟』：スメルジャコフは犯人か? (no.181)

高野史緒 [著]., 2013.5

二一世紀ロシア小説はどこへ行く：最新ロシア文学案内 (no.182)

ボリス・ラーニン, 貝澤哉 [著]., 2013.5

日本文学ロシア人はどう読んでいるか (no.183)

坂庭淳史 [著]., 2013.5

令嬢たちの知的生活：十八世紀ロシアの出版と読書 (no.184)

中神美砂 [著]., 2013.5

住宅貧乏都市モスクワ (no.185)

道上真有 [著]., 2013.5

千島はだれのものか：先住民・日本人・ロシア人 (no.186)

黒岩幸子 [著]., 2013.12

日本はロシアのエネルギーをどう使うか (no.187)

本村眞澄 [著]., 2013.12

ウクライナに抑留された日本人 (no.188)

O.ポトィリチャク, V.カルポフ, 竹内高明 著, 長勢了治 編訳., 2013.12

ロシア・フィギュアスケートのたのしみ (no.189)

長谷川仁美 文., 2013.12

美しすぎるロシア人コスプレイヤー：モスクワアニメ文化事情 (no.190)

西田裕希 [著]., 2013.12

ロシアとユダヤ人：苦悩の歴史と現在 (no.191)

高尾千津子 [著]., 2014.5

ロシアで生きる：ソ連解体と女性たち (no.192)

五十嵐徳子 [著]., 2014.5

北太平洋世界とアラスカ毛皮交易：ロシア・アメリカ会社の人びと (no.193)

森永貴子 [著]., 2014.5

ハンガリー経済図説 (no.194)

田中宏 [著]., 2014.5

国際兵器市場とロシア (no.195)

山添博史 [著]., 2014.5